



IT HOLDINGS

Go Beyond

2016年3月期第3四半期 決算説明資料

2016.2.2

ITホールディングス株式会社



2016年3月期第3四半期(累計) 業績概要

2016年3月期 業績見通し

参考資料

2016年3月期第3四半期(累計) 業績ハイライト

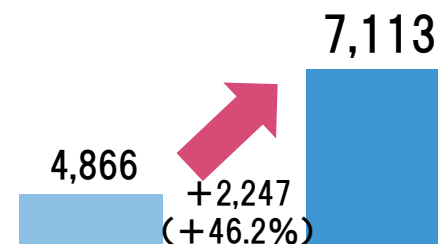
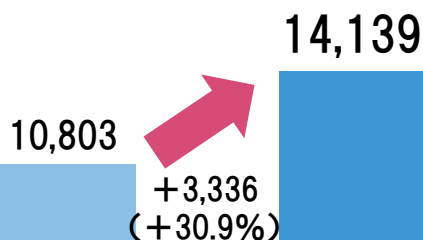
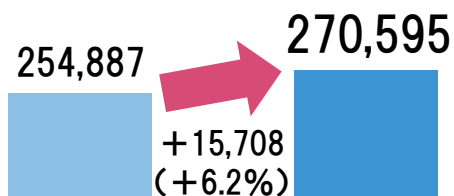
(単位:百万円)

- ・前年同期比増収増益決算。上期に引き続き第3四半期も好調継続。
- ・好調な事業環境を背景に売上高が伸長。利益面は増収効果等が牽引。

売上高 270,595百万円
前年同期比 +15,708百万円(+6.2%)

営業利益 14,139百万円
前年同期比 +3,336百万円(+30.9%)

親会社株主に帰属
する四半期純利益 7,113百万円
前年同期比 +2,247百万円(+46.2%)



IT投資が強まりを見せる分野において顧客ニーズを的確に捉えたこと等が牽引し、前年同期比増収。

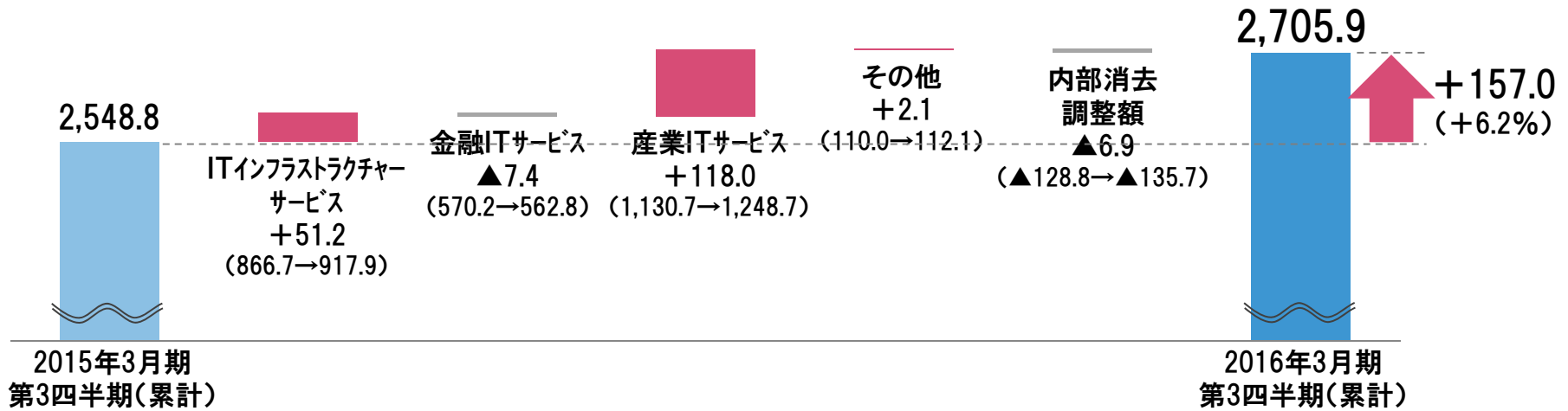
増収効果や収益性改善に向けた取組みの成果等が、一部既存先におけるIT投資抑制や取引規模縮小、不採算案件の影響等を吸収し、前年同期比増益。

営業利益の増加等に伴い、前年同期比増益。第2四半期に投資有価証券売却益の一方、データセンター事業の戦略見直しに伴う減損損失やグループ再編関連の特別損失を計上。

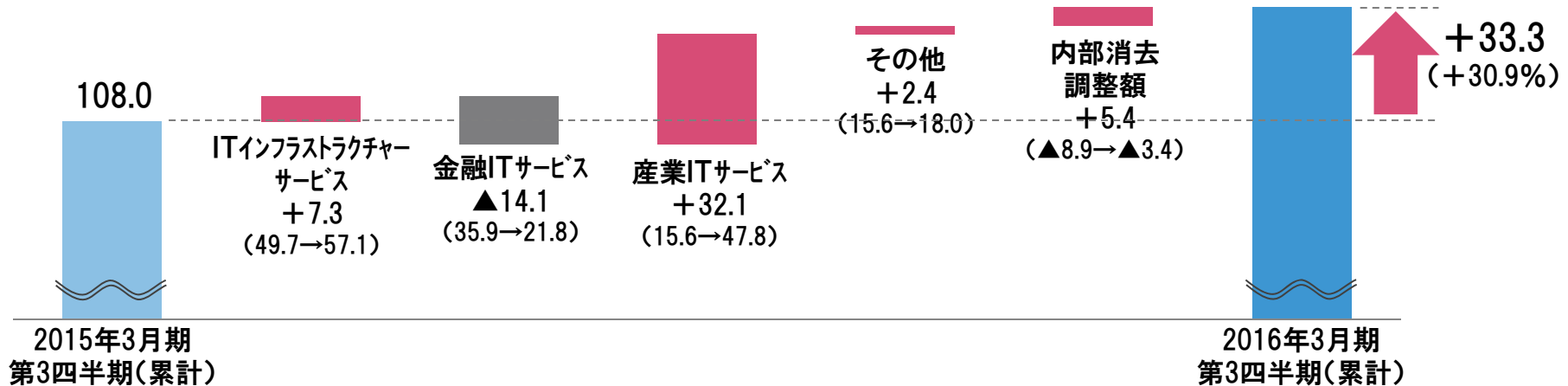
2016年3月期第3四半期(累計) 売上高・営業利益増減分析

(単位:億円)

<売上高>



<営業利益>

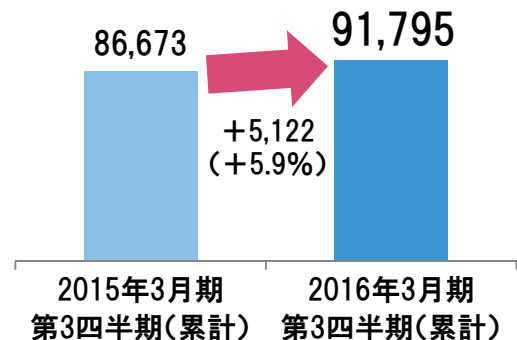


2016年3月期第3四半期(累計) 主要セグメント別損益状況

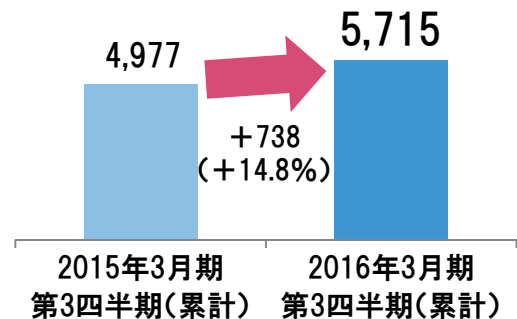
(単位:百万円)

<ITインフラストラクチャーサービス>

売上高 91,795百万円
前年同期比 +5,122百万円(+5.9%)



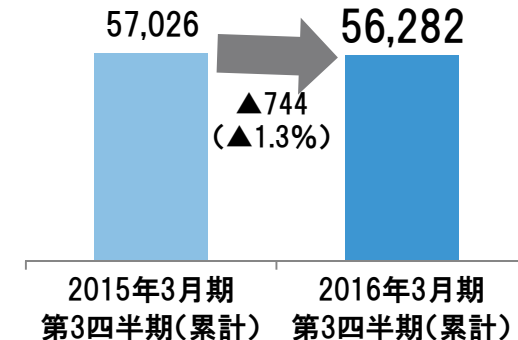
営業利益 5,715百万円
前年同期比 +738百万円(+14.8%)



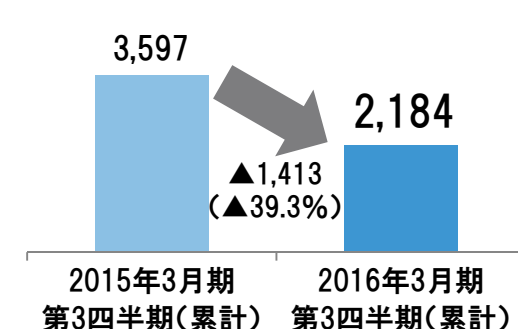
データセンター事業及びBPO事業とも安定的に伸長した上、M&A効果により前年同期比増収。一部の取引規模縮小や収益性低下の影響はあったが、増収効果・減価償却費減少等により、前年同期比増益。

<金融ITサービス>

売上高 56,282百万円
前年同期比 ▲744百万円(▲1.3%)



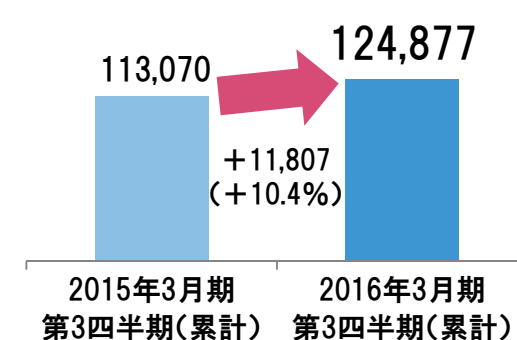
営業利益 2,184百万円
前年同期比 ▲1,413百万円(▲39.3%)



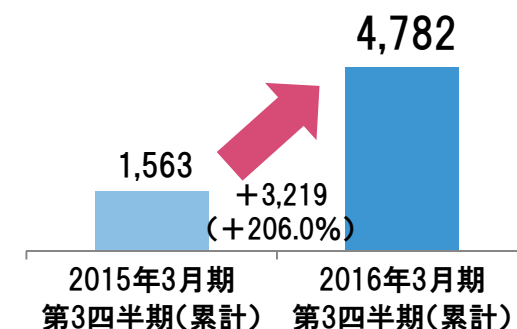
顧客のIT投資拡大の動きは概ね堅調であったものの、一部既存先におけるIT投資抑制の影響が大きく、前年同期比減収減益。

<産業ITサービス>

売上高 124,877百万円
前年同期比 +11,807百万円(+10.4%)



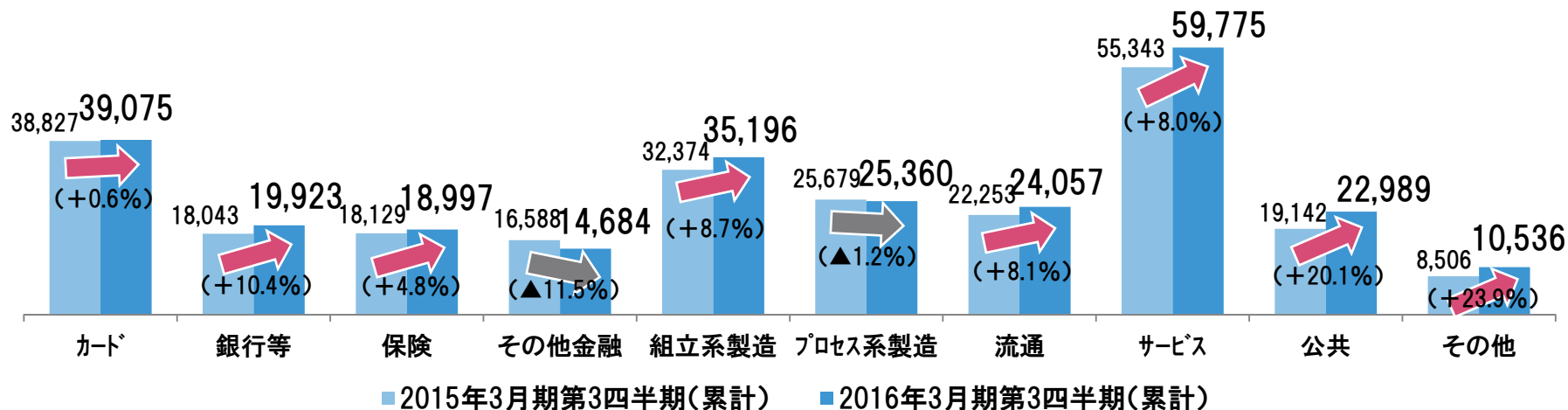
営業利益 4,782百万円
前年同期比 +3,219百万円(+206.0%)



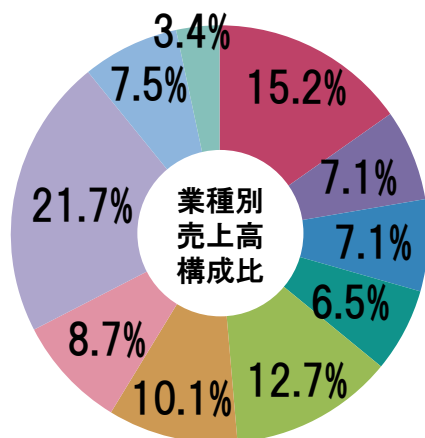
電力システム改革に伴ってIT投資が活発化するエネルギー系を中心に好調に推移し、前年同期比増収。増収効果や収益性改善に向けた取組みの成果等により、前年同期比増益。

2016年3月期第3四半期(累計) 業種別売上高

(単位:百万円)

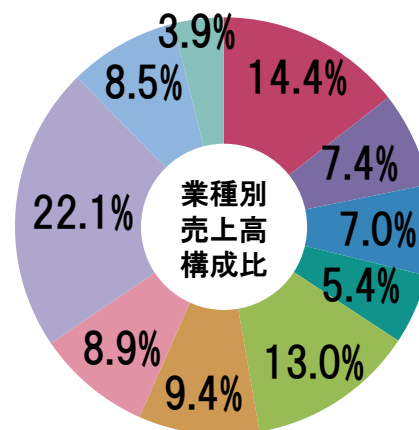


<2015年3月期第3四半期(累計)>



金融分野: 35.9% 産業分野: 53.2%
公共分野: 7.5% その他: 3.4%

<2016年3月期第3四半期(累計)>



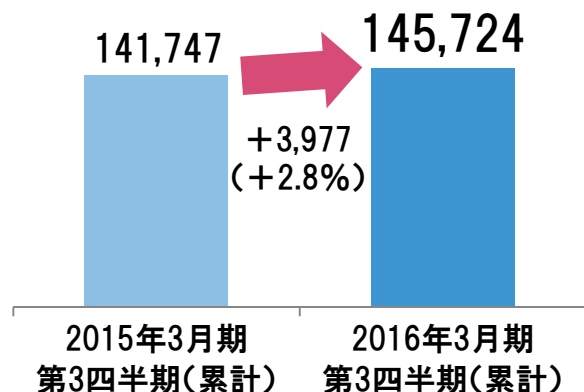
金融分野: 34.2% 産業分野: 53.4%
公共分野: 8.5% その他: 3.9%

2016年3月期第3四半期(累計) 受注状況

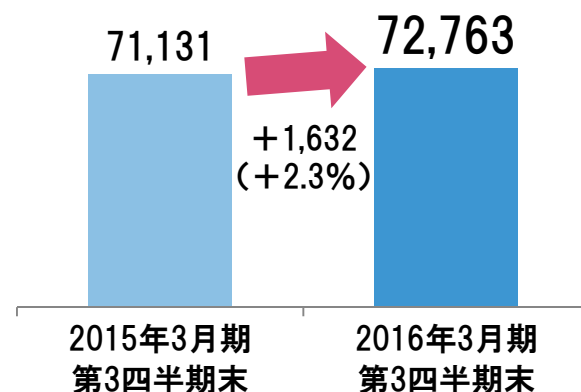
(単位:百万円)

・当期受注高はエネルギー系を中心として好調に推移、前第3四半期に獲得した公共系大型案件の反動減を吸収して前年同期比増加。期末受注残も受注高好調を受けて前年同期比増加。

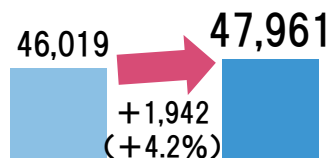
当期受注高 145,724百万円
前年同期比 +3,977百万円(+2.8%)



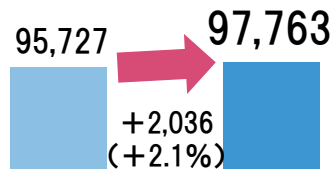
期末受注残 72,763百万円
前年同期比 +1,632百万円(+2.3%)



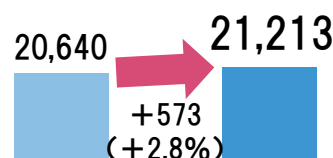
<金融ITサービス>



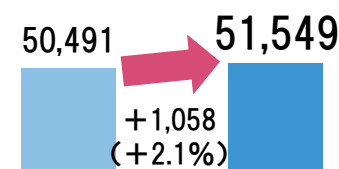
<産業ITサービス>



<金融ITサービス>

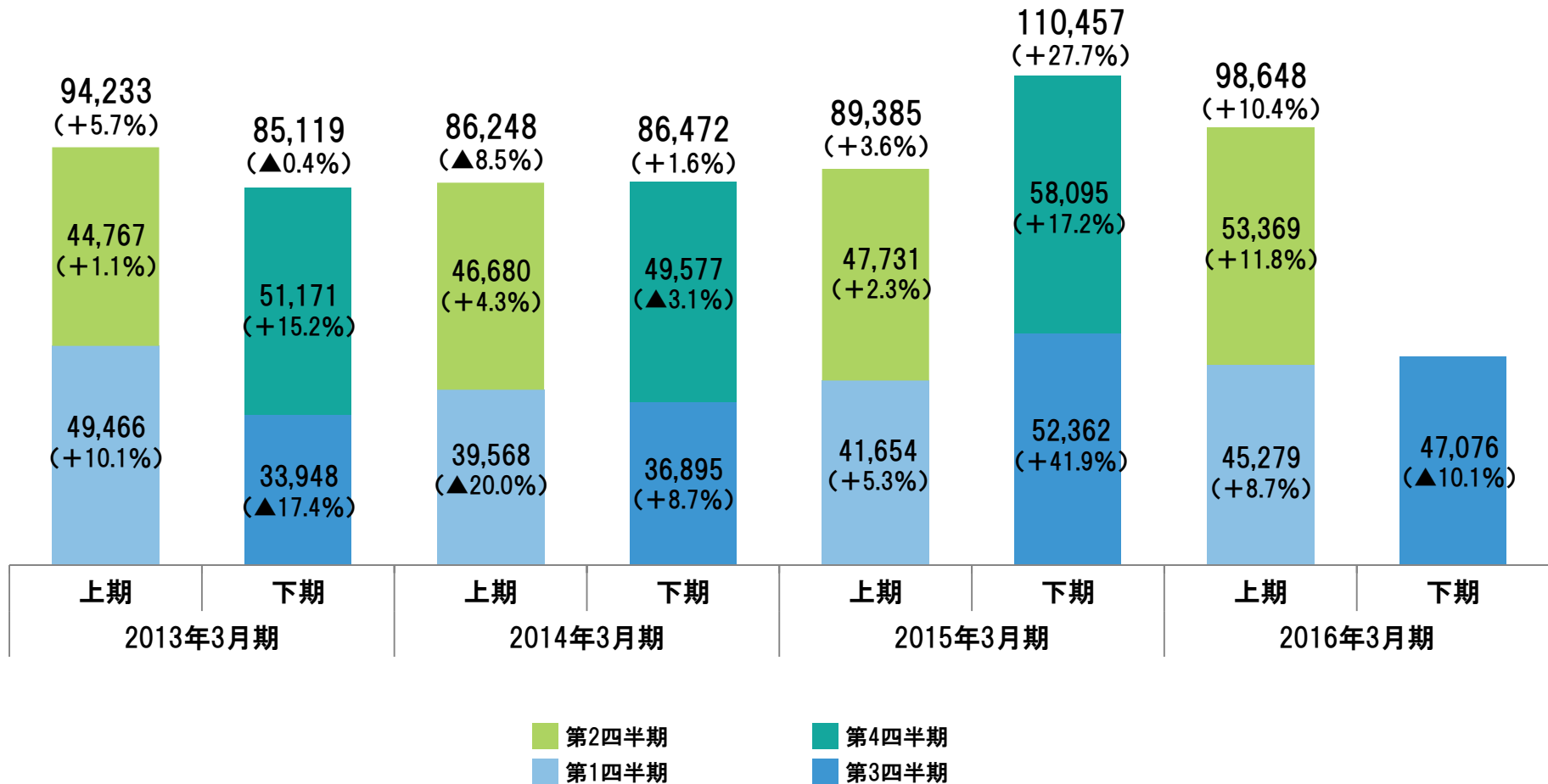


<産業ITサービス>



受注高の推移

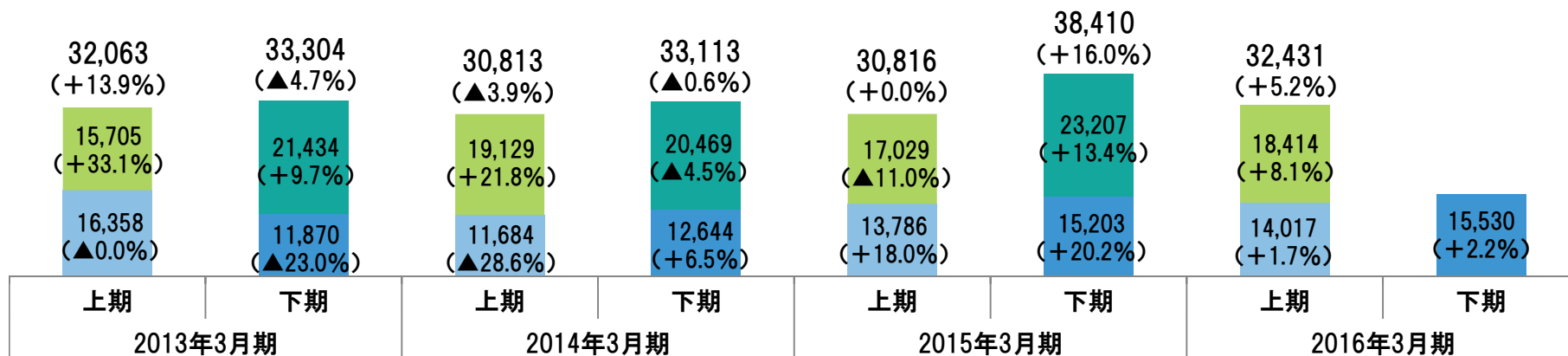
(単位:百万円)



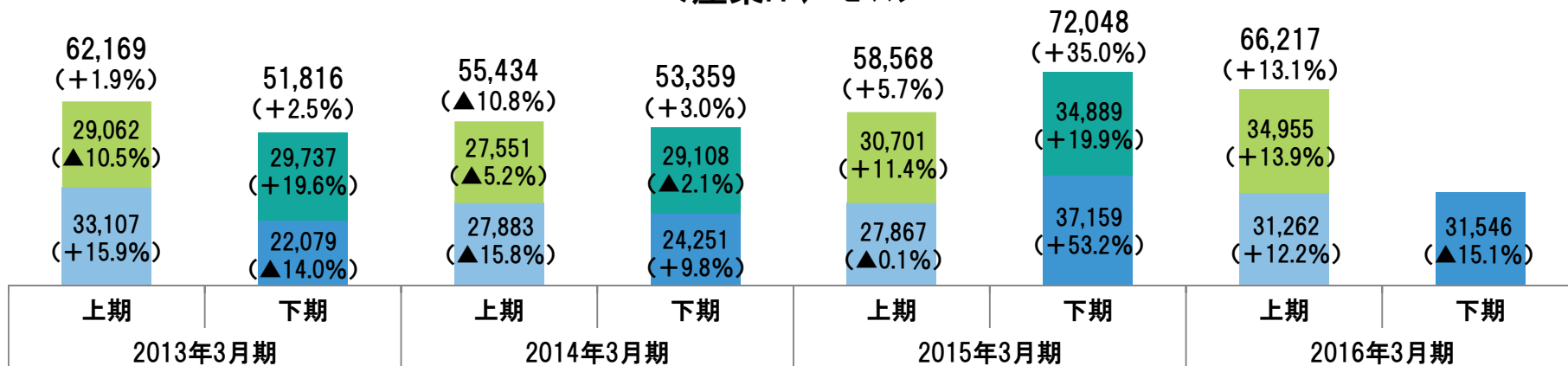
受注高の推移

(単位:百万円)

<金融ITサービス>



<産業ITサービス>



■ 第2四半期 ■ 第4四半期
■ 第1四半期 ■ 第3四半期

2016年3月期第3四半期(累計) 業績概要

2016年3月期 業績見通し

参考資料

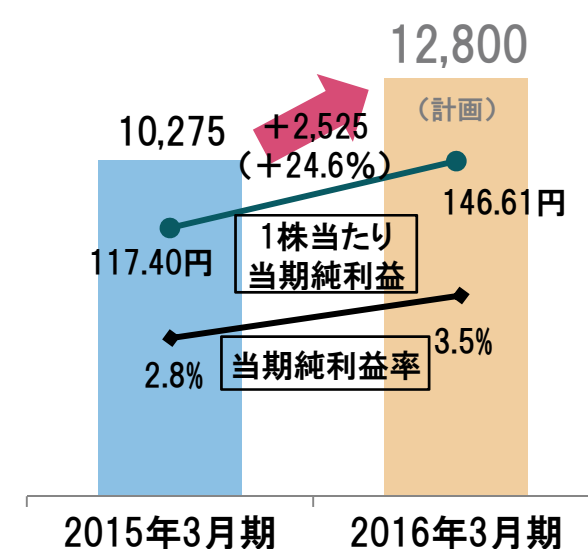
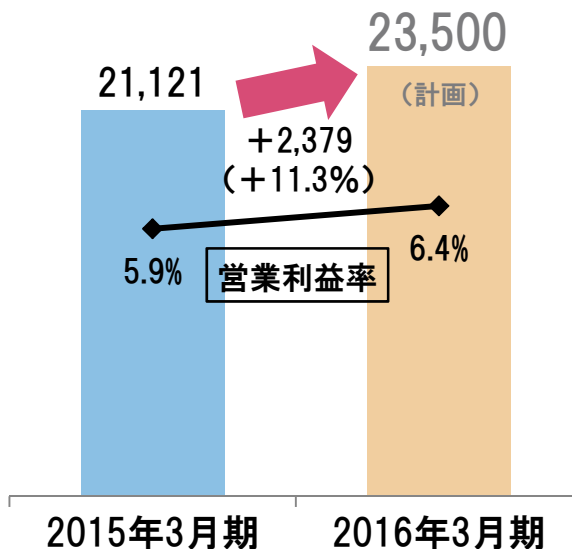
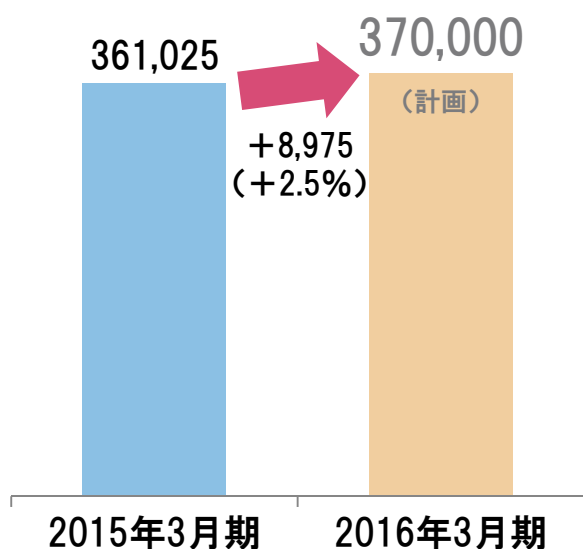
2016年3月期 業績予想ハイライト

- ・堅調な事業環境の中で増収増益を計画。事業拡大とともに生産性向上等の収益向上施策を推進。
⇒概ね計画に沿って進捗していることから、期初計画値から変更はなし。
 - ・2015年10月30日から2015年12月9日にかけて計16億円の自己株式取得を実施。
⇒総還元性向は35.2%となる見込み。
- ※総還元性向:純利益に対する配当と自己株式取得の合計額の比率

売上高 370,000百万円
前期比 +8,975百万円(+2.5%)

営業利益 23,500百万円
前期比 +2,379百万円(+11.3%)

**親会社株主に帰属
する当期純利益** 12,800百万円
前期比 +2,525百万円(+24.6%)



産業ITサービスを中心として、顧客のIT投資ニーズへの的確な対応による事業拡大を図り、前期比増収を見込む。

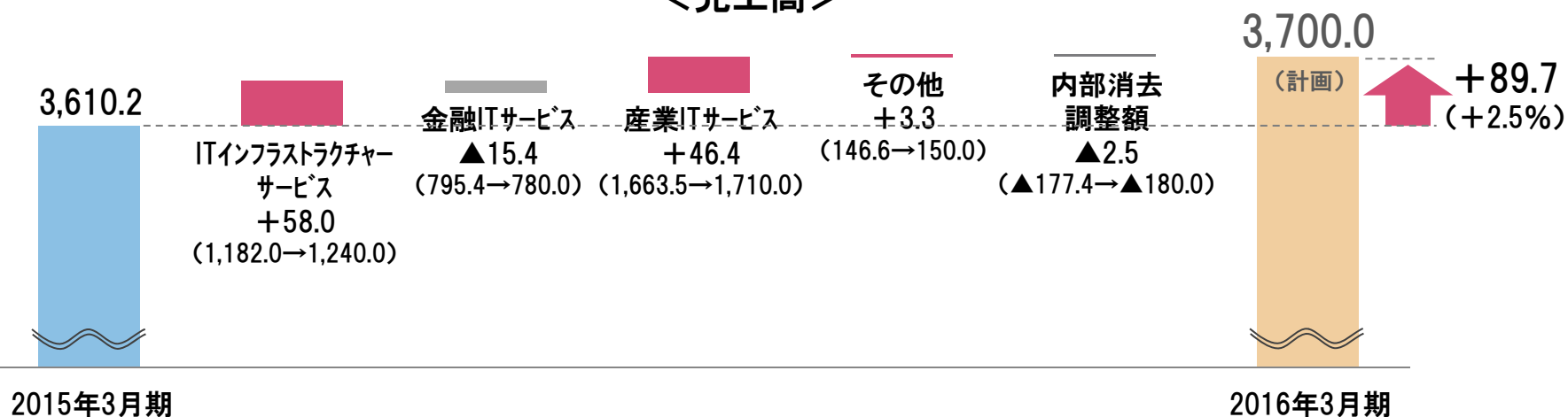
増収効果、生産性向上等の収益向上施策、のれん償却費の減少等により、増益を見込む。

営業利益の増加等により、前期比増益を見込む。

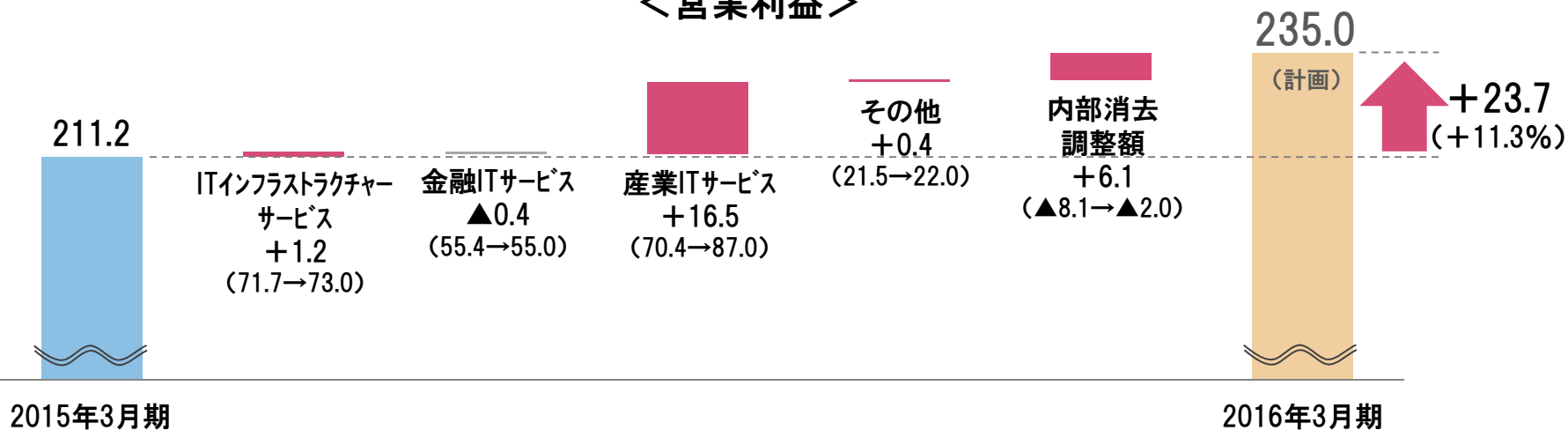
2016年3月期 売上高・営業利益増減分析(予想)

(単位:億円)

<売上高>



<営業利益>

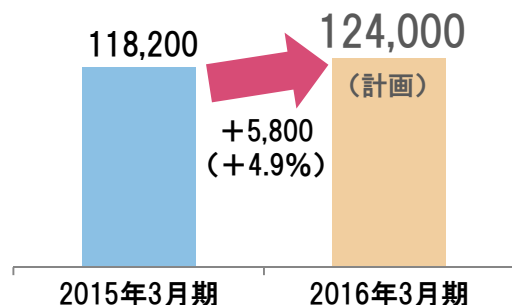


(単位:百万円)

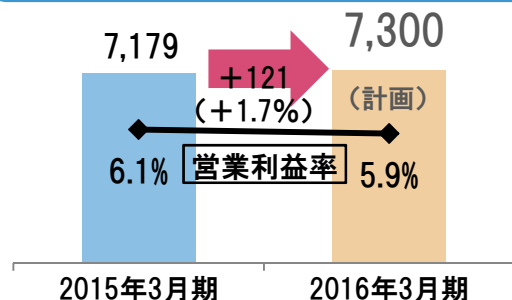
2016年3月期 主要セグメント別損益状況(予想)

ITインフラストラクチャーサービス

売上高 124,000百万円
前期比 +5,800百万円(+4.9%)



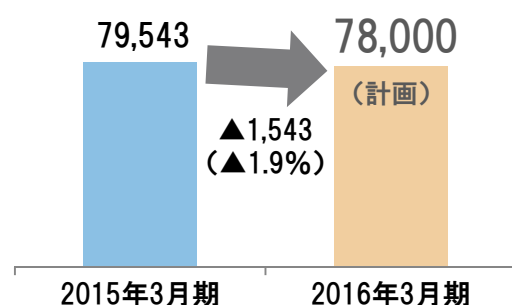
営業利益 7,300百万円
前期比 +121百万円(+1.7%)



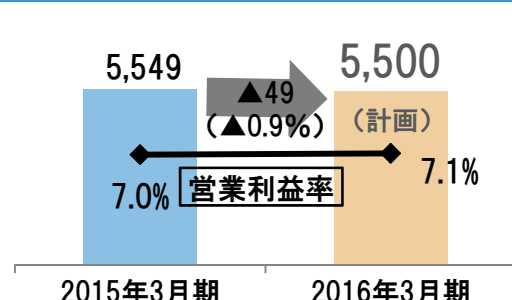
期中のM&A効果も含め、前期比増収を見込む。上期に実施したデータセンターの減損処理に伴う減価償却費負担減少もあり、前期比増益見込み。業務内容精査によるセグメント変更に伴う増加あり。

金融ITサービス

売上高 78,000百万円
前期比 ▲1,543百万円(▲1.9%)



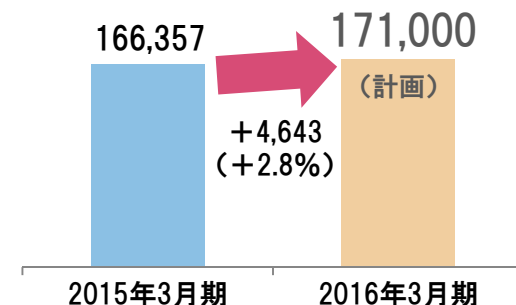
営業利益 5,500百万円
前期比 ▲49百万円(▲0.9%)



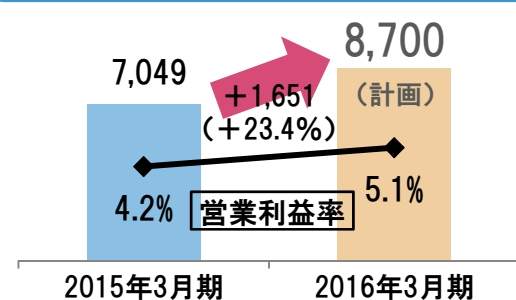
一部既存先のIT投資抑制の影響等を考慮し、前期比減収減益見込み。子会社譲渡による減少あり。

産業ITサービス

売上高 171,000百万円
前期比 +4,643百万円(+2.8%)



営業利益 8,700百万円
前期比 +1,651百万円(+23.4%)



エネルギー系等をはじめ、全体的なIT投資拡大に伴う成長に加え、生産性向上や収益改善の取組みの成果等により、前期比増収増益を見込む。業務内容精査によるセグメント変更に伴う減少あり。

2016年3月期第3四半期(累計) 業績概要

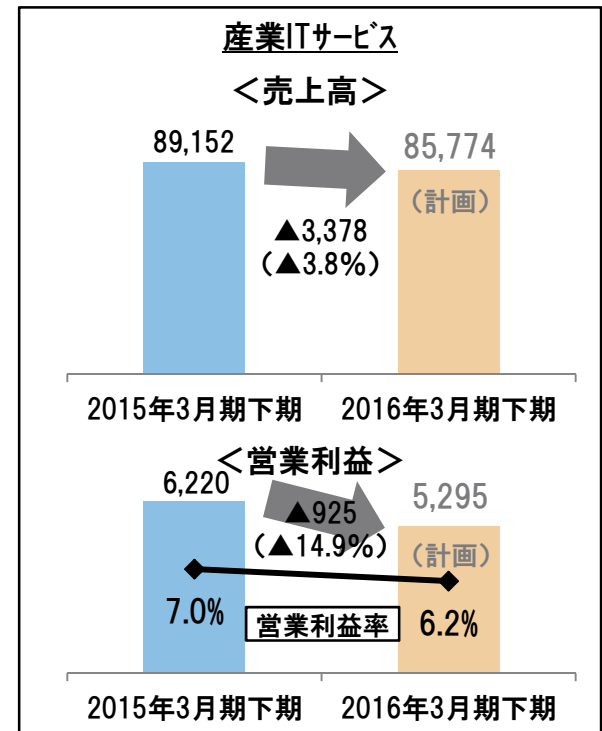
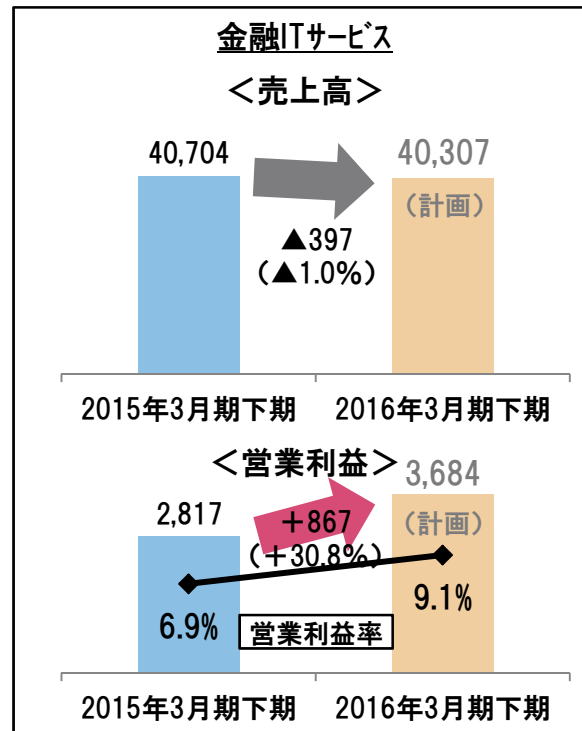
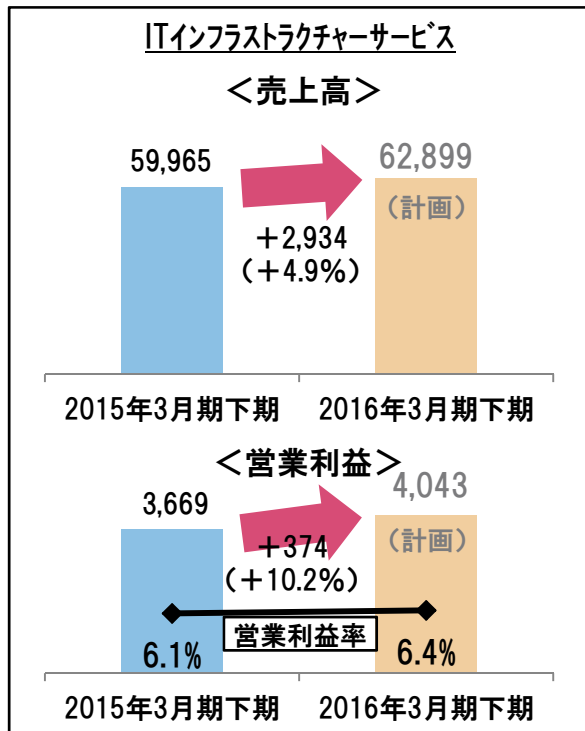
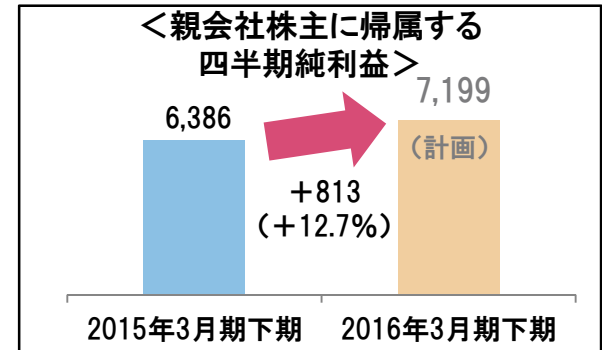
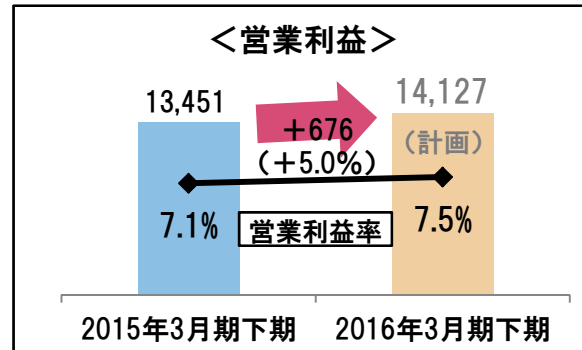
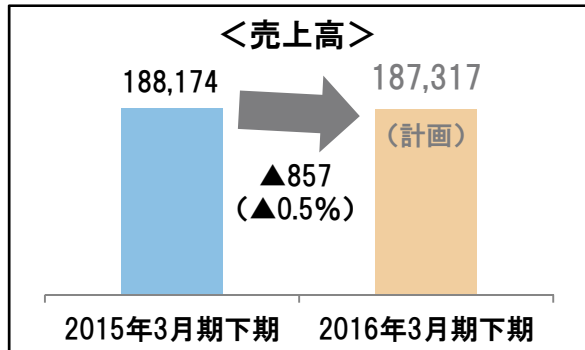
2016年3月期 業績見通し

参考資料

2016年3月期下期

業績ハイライト・主要セグメント別損益(予想)

(単位:百万円)



2016年3月期第3四半期 ITHDグループ プレスリリース/お知らせ①

発表日付	タイトル
2015年10月1日	連結子会社の人事異動および機構改正のお知らせ(ITHD)
2015年10月1日	インテック、「i-LOP(アイロップ)」クローズドβ版の提供開始
2015年10月5日	TIS、複雑化するITインフラの統合管理・監視などの運用を支援するマネージドサービス『MOTHER』を提供開始
2015年10月6日	新生銀行グループのプラスが、「海外プリペイドカードGAICA」にTISの『PrepaidCube+』を採用
2015年10月7日	アグレックスとアシスト、個人情報の漏えい防止と高品質なシステムテストを同時に実現する「Syncsort DMEExpress 個人情報秘匿システム連携ソリューション」を提供開始
2015年10月7日	TISがAWS パートナーネットワークの『AWSプレミアコンサルティングパートナー』に認定
2015年10月9日	TISがAPI管理プラットフォーム提供の米国企業Apigeeとリセラー契約を締結
2015年10月13日	アグレックス、データベースマーケティングに活用できるアドレスコード対応統計データ「ALMANAC2 国勢調査版」をリリース
2015年10月14日	インテック「第9回 ASPIC クラウドアワード2015」を受賞
2015年10月15日	アグレックス、子会社のACメディカルとアプシエを経営統合
2015年10月19日	システム運用効率化のためのバックアップ自動化ソリューション「IUKSYNC」を販売開始(アイ・ユー・ケイ)
2015年10月19日	TIS、EC事業のトータルソリューション『RetailCube』を提供開始
2015年10月26日	TIS、intra-martクラウドサービス「FAST TRACK」を提供開始
2015年10月28日	愛知県国保連合会の医療費分析システムでKDBとのデータ連携をTISがサポート
2015年10月29日	ITHD人事異動のお知らせ
2015年10月29日	代表取締役の異動に関するお知らせ(ITHD)
2015年10月29日	当社グループ組織の統合再編について(ITHD)
2015年10月29日	当社グループ組織再編(当社子会社との合併(簡易合併・略式合併))、並びに商号及び定款の一部変更に関するお知らせ(ITHD)
2015年10月29日	自己株式の取得に係る事項の決定に関するお知らせ(ITHD)
2015年10月29日	業界初、相手との関係性を強化するビジネス年賀状発送サービス『営業の年賀状』提供開始(ネクスウェイ)
2015年11月2日	TIS、中長期技術戦略推進に向け「AI技術推進室」を新設
2015年11月2日	連結子会社の人事異動および機構改正のお知らせ(ITHD)
2015年11月4日	インテック、南都銀行へ投資信託(運用性商品)販売支援機能を導入
2015年11月5日	コマツの建機・フォークリフトの車輛履歴データを一元化できる検索システム「t-Next」(トレーサビリティ・ネクスト)の開発・運用をクオリカの総合力でサポート!
2015年11月6日	自己株式の取得状況に関するお知らせ(ITHD)

2016年3月期第3四半期 ITHDグループ プレスリリース/お知らせ②

発表日付	タイトル
2015年11月13日	『IUKMSS&i マネージド・セキュリティ・サービス&インシデントサポート』サービスを開始
2015年11月17日	インテック、地銀向けPepper用アプリケーション開発
2015年11月17日	医療分野専門の市場調査会社アンテリオのデータ分析プラットフォームを構築
2015年11月26日	TIS、製薬業界向けソリューション『Medical Drive』の提供を開始
2015年11月30日	i-LOP/IoT共通プラットフォームを活用したO2Oハッカソン開催(インテック)
2015年11月30日	クラウド型生産管理システム「ATOMS QUBE」新バージョンをリリース(クオリカ)
2015年12月1日	連結子会社の人事異動および機構改正のお知らせ(ITHD)
2015年12月4日	自己株式の取得状況に関するお知らせ(ITHD)
2015年12月7日	TIS、セブン銀行の子会社バンク・ビジネスファクトリーの業務専用端末の仮想デスクトップ化を支援
2015年12月9日	三菱アルミニウムの販売・生産管理システムの分散したデータベースをクラウド構築に最適な「Oracle Database 12c」のマルチテナント機能を活用し、「Oracle Database Appliance」へ統合(TIS)
2015年12月10日	自己株式の取得結果及び取得終了に関するお知らせ(ITHD)
2015年12月10日	クオリカ、無人受付端末「WebLight Dux」を発売
2015年12月10日	TIS、3次元CGアプリケーション開発ツール「CyberWalker SDK」関連事業を事業譲渡
2015年12月14日	TIS、マツモト産業のSAP® ERPをAWS環境にトラブルゼロで移行
2015年12月16日	三菱東京UFJ銀行主催『Fintech Challenge 2016ハッカソン』を支援(TIS)
2015年12月17日	興伸、災害対策と環境性能に特化した最新メガ倉庫に新物流センターを開設
2015年12月22日	アグレックスとOKIコンサルティングソリューションズ、業界初の預金データ整備に法人版マイナンバーを活用する、「PayOffパック・法人番号チェックサービス」を提供開始
2015年12月24日	インテック、「i-LOP(アイロップ)」正規版の提供開始



IT HOLDINGS

Go Beyond

(ご注意事項)

- ・本資料ではITホールディングスを略称名(ITHD)にて記載しています。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、ITHDグループ(ITHDおよびグループ会社)が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・各四半期会計期間(3カ月)の数値は累計期間の差引により算出しています。